



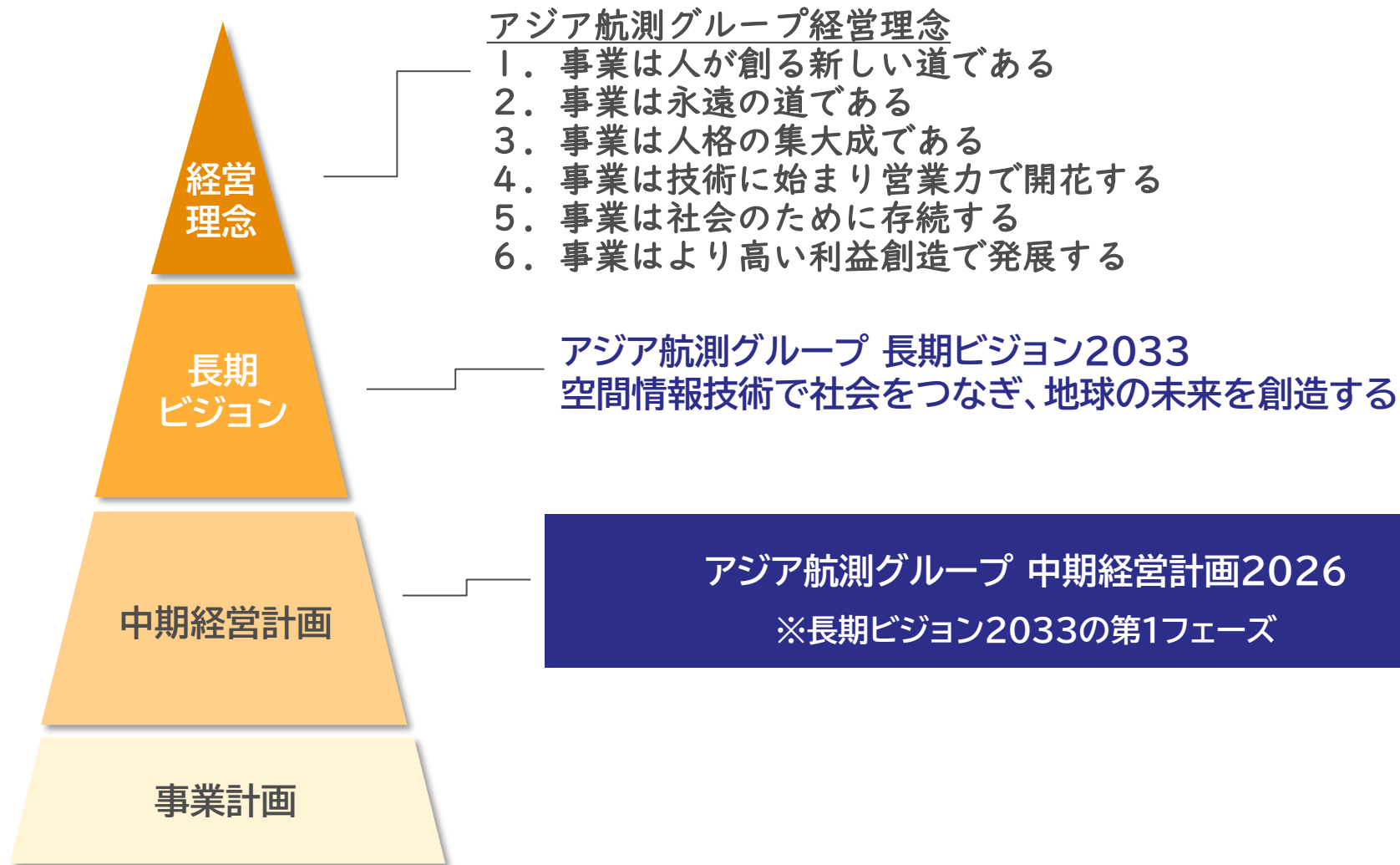
# アジア航測グループ 中期経営計画2026

2023年10月 ~ 2026年9月  
【第77期】 ~ 【第79期】



1. アジア航測グループ経営ビジョンの体系	2
2. 中期経営計画2026(2023.10~2026.9)	3
▪ 概要・全体像	
▪ 主要戦略	
▪ 重点施策	
3. 配当方針	9

# アジア航測グループ 経営ビジョンの体系



# 中期経営計画2026の概要

**フェーズ** 第1フェーズ 77期～79期(2023.10～2026.9)

**テーマ** 事業ポートフォリオ経営の確立  
多様な人財が集まる企業グループの形成

**業績目標** 売上高 450億円以上  
営業利益 30億円以上 ROE 9%以上

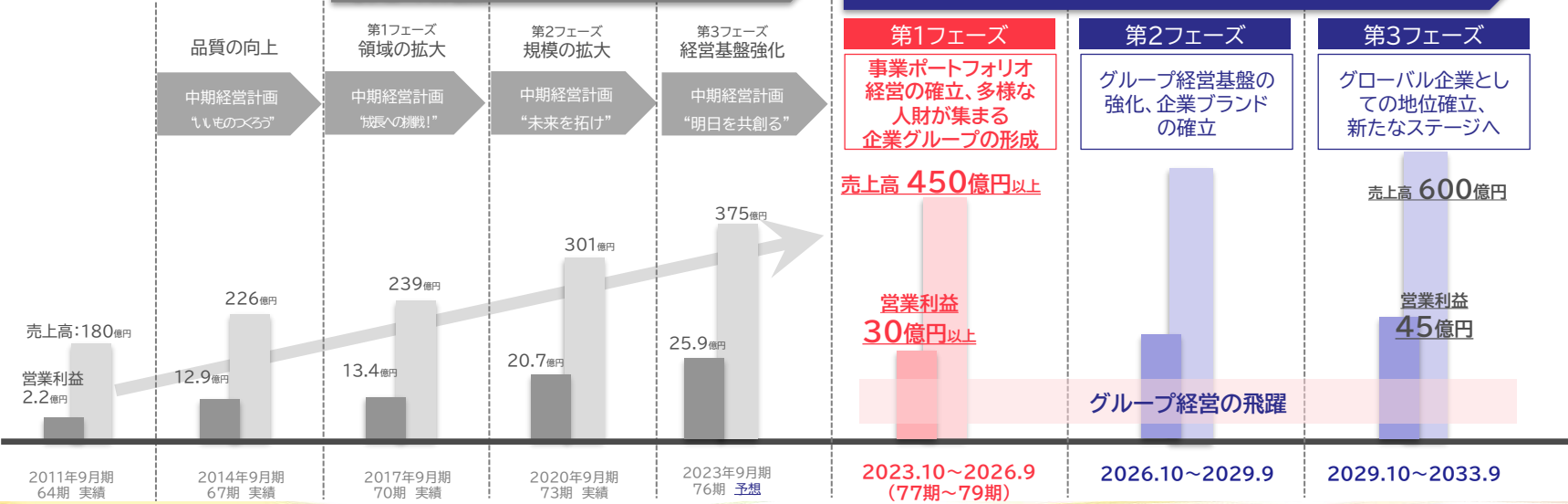
## 重点施策



- AAS-DXの推進(AAS-DX5か年計画の推進)
- 主要分野事業の成長・生産構造改革と、新規事業への本格着手(『両利きの経営』の実践)
- 積極的な人的資本投資(育成・採用)と多様性を受容する風土・制度づくり
- 品質と安全の維持・確保
- サステナブル経営(コンプライアンス経営・SDGs経営の維持・発展)

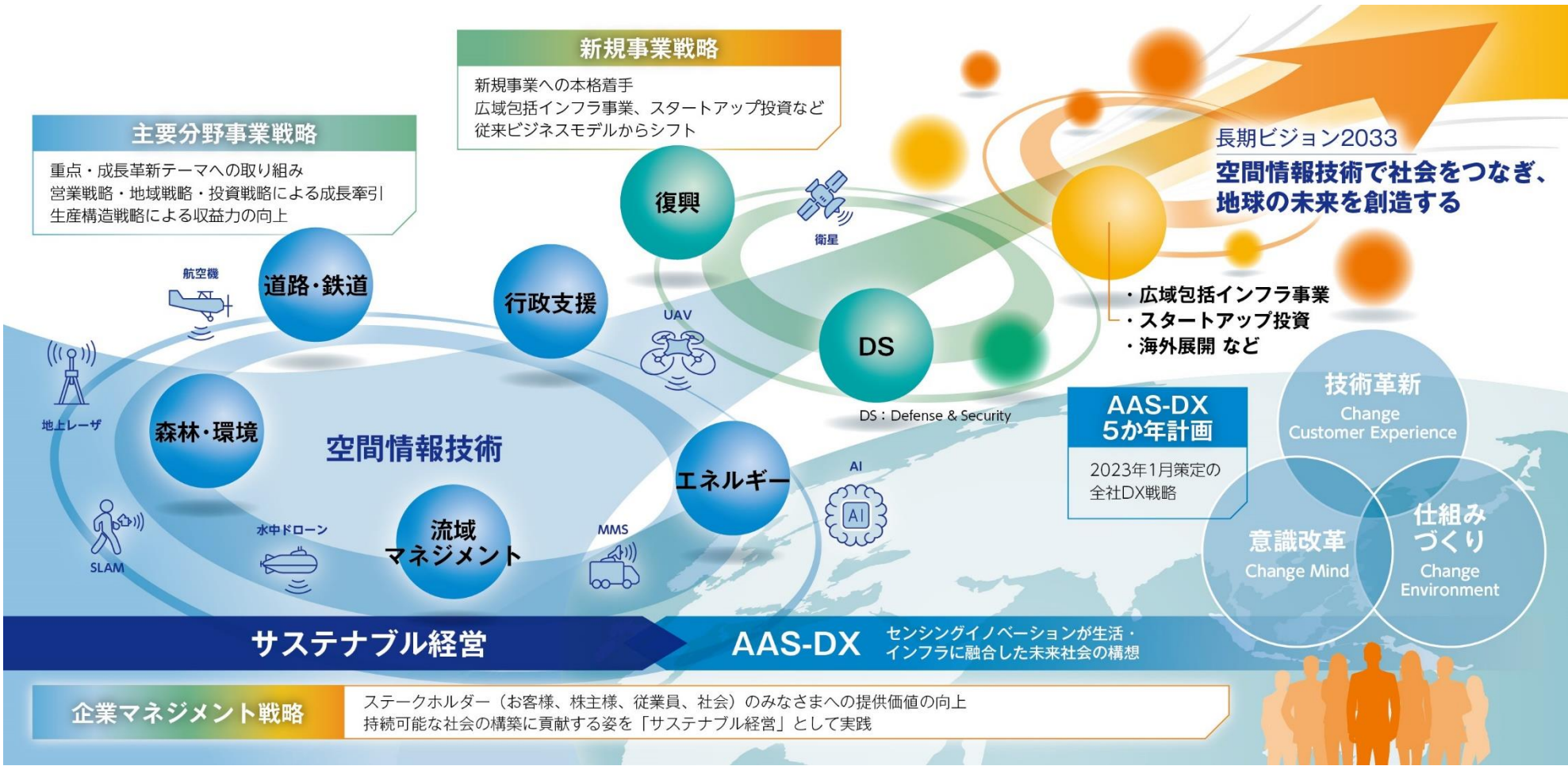
長期ビジョン:  
新たな空間情報ビジネスの可能性に挑戦し、成長し続けるグローバル企業

アジア航測グループ 長期ビジョン2033  
空間情報技術で社会をつなぎ、地球の未来を創造する



# 中期経営計画2026の全体像

- サステナブル経営、AAS-DXの思想を土台とし、事業戦略と企業マネジメント戦略の両輪で中期経営計画を構成
- 事業戦略は、空間情報技術を核とし、重点分野、成長・革新テーマ、新規事業への展開、事業ポートフォリオの多様化に取り組む
- 企業マネジメント戦略は、人的資本、安全と品質、脱炭素等をテーマとし、サステナブルな経営基盤を確立





# 中期経営計画2026 事業戦略

- 「安全・安心」「GX」「生産性向上」などの社会からの要請を背景に、当社のコア技術「空間情報技術」を核とし、主要分野事業、新規事業、分野横断の3つの観点から戦略を策定
- 事業ポートフォリオの強化に向け、新規事業創造、海外展開、M&Aに積極的に取組む

## 主要分野事業戦略

### トレンド／社会課題

安全・安心  
国土強靱化  
国土防衛

GX  
脱炭素・再エネ  
地球環境

生産性向上  
少子高齢化  
労働人口減少

方針

- AASブランド技術を高めていく漸進的イノベーション
- 時空間データマネジメント・モニタリングサイクルを支える革新的イノベーション
- 激動する時流に対応する多角的経営に向けたAASグループ運営

重点分野

流域マネジメント事業

森林・環境事業

道路・鉄道事業

エネルギー事業

行政支援事業

成長・変革分野

DS事業

復興事業

※DS:Defense & Security

営業戦略

地域戦略

生産構造戦略

投資戦略

市場参入戦略

人財開発戦略

空間情報技術

コア技術を核として  
ピボットし、  
新規事業を創造

PIVOT

新規事業  
創造

成長市場への  
進出

国内外の成長市場に参入し、  
新たな事業の柱を創造

ビジネスモデル  
のシフト

エネルギー、行政支援(広域包括)等  
の従来事業のビジネスモデルの転換

次の芽への  
投資・市場創造

“多産多死”をいとわない投資制度  
の導入、完全新規事業領域への挑戦

## 海外事業戦略

### 重点地域戦略

アジア、アフリカ地域  
を重点地域とした  
事業展開・市場開拓

### 技術サービス戦略

重点分野(地理空間情報、森林環境保全)の対応、成長分野(気候変動適用事業)への挑戦

### 営業戦略

ODA事業(主にJICA)、  
国際機関・外国政府、  
民間企業に営業展開

## 企業連携・M&A戦略

### アプローチ

主要分野事業戦略、営業戦略、地域戦略、生産構造戦略、新規事業戦略等の各戦略に基づく連携パートナーの開拓、M&Aの実施

## 分野横断 戦略



# 中期経営計画2026 企業マネジメント戦略

● ステークホルダー(お客様、株主様、従業員、社会)のみなさまへの提供価値の向上=「企業価値向上」を基本思想とし、私たちの提供価値そのものが持続可能な社会の構築に貢献する姿を「サステナブル経営」として実践

## 企業価値向上戦略

<b>お客様価値</b>	安全意識の向上・法令順守を基本に優れた技術力で安定した品質の成果を提供し、お客様価値の向上に努める	<b>従業員価値</b>	時代に合ったコミュニケーション・職場環境、DXによる効率化や価値向上により、仕事と生活のバランスをとり、より働き続けたい企業へ
<b>株主様価値</b>	安定的な事業運営と成長、IR・PR等を通じた株主様との対話により、安定した関係の構築・維持・発展を目指す	<b>社会的価値</b>	地域社会との共生、エコ・ファースト関連活動を通じ、持続可能で安全・安心な社会の実現に向けた取組みを推進

### 人的資本戦略

<b>教育・人財育成 健康経営推進</b>	キャリアパス・教育の体系化と実践 ワークライフバランスの推進による 魅力ある企業づくり	
<b>人事制度改革</b>	従業員がライフステージに応じた働き方を 実現できる制度の充実化 人口減少社会を見越した採用施策の実施	

### 脱炭素戦略

<b>脱炭素目標</b>	CO2排出量42%削減(2030年) の目標達成に向けた取組み推進 SAF、再エネ電力の活用促進	
<b>カーボン オフセット</b>	計測技術を用いた森林クレジット 創出、SAF利用によるカーボンオフ セットの組み込み	

### 安全品質ガバナンス

<b>安全確保 品質改善</b>	航空安全や成果品質の改善サイクルの構築 総品質コストの最適化に向けた投資の実施	
<b>ガバナンスの 維持・向上</b>	コンプライアンス経営の徹底 不正・不祥事を許さない・生まない経営	

### 事業継続

<b>BCM・BCP</b>	事業継続関連規定・マニュアル類の充 実、マネジメントサイクルの継続的改善 レジリエンス認証の維持	
<b>代替拠点</b>	首都圏直下型地震等の大規模災害発生時を 想定した代替拠点の機能検討と整備	

### 資本戦略

<b>投資家・市場 への対応</b>	流通性の改善、株主還元の拡大 コーポレートガバナンスコードへの対応	
<b>IR・PR</b>	情報開示・発信の充実、投資家との対話促進 サステナビリティサイト、統合報告書等を通じ た情報発信サイクルの運用	

### IT・DX戦略

<b>DX5か年計画</b>	DX5か年計画に基づく各種施策実行 DX認定の維持、DX認定事業者とし て先進的な取組みの推進	
<b>各種 IT施策</b>	新基幹システムの運用定着と活用推進 サイバーセキュリティ対策、ネットワーク冗長化 等のインフラの強化	

# 中期経営計画2026 重点施策の概要（事業戦略）

## AAS-DXの推進(AAS-DX5か年計画の推進)

### AAS-DX ビジョン

あらゆるものを測り今を分析し  
未来を予測する社会生活のイノベーション

- 前中期経営計画で掲げた「AAS-DX」(Asia Air Survey -Digital Transformation) 構想の実現のため、2023年1月に「AAS-DX 5か年計画」を策定、中期経営計画2026に本計画を継承
- 『技術革新』『意識改革』『仕組みづくり』を柱とし、各種取組みを推進中



### α-GeoSaas®

新たな地理空間情報サービス基盤構想  
GeoSpatial information as a Service

- AAS-DXビジョンを体現する実世界と融合した真のデジタルツインを実現するプラットフォームの構想



α-GeoSaasはアジア航測の登録商標です

## 主要分野事業の成長・生産構造改革と、新規事業への本格着手

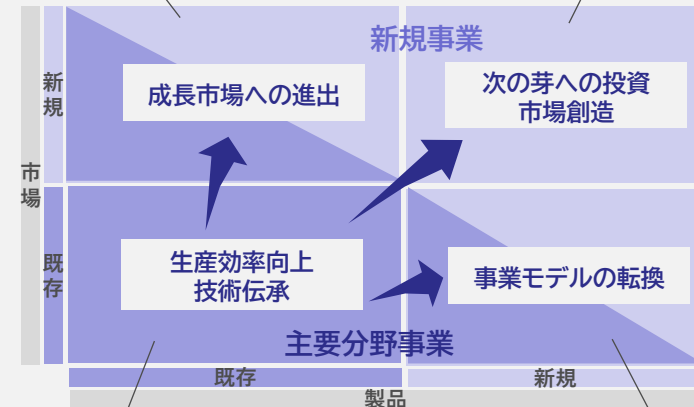
### 『両利きの経営』の実践

主要分野事業と新規事業の両立による成長獲得

- 主要分野事業は事業の成長と生産構造改革による利益率改善(深化)、新規事業は積極投資とアライアンスにより新たな市場・製品を開拓(探索)

成長分野の事業(国内外)を自社に取り込み、高い売上高成長率を確保する

スタートアップ等への投資によるスケール可能な新規事業の発掘、新たなコア事業の芽の創出



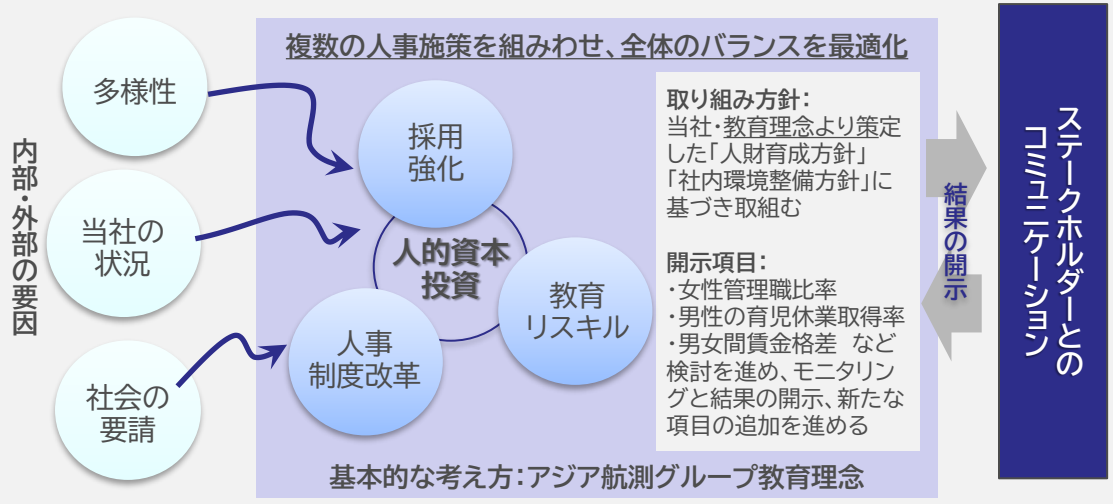
最先端技術を活用した省人化・自動化による生産性向上と、コア技術の確実な伝承と研鑽

受託型からサービス提供型・事業運営型にシフトし、生産性を抜本的に高める

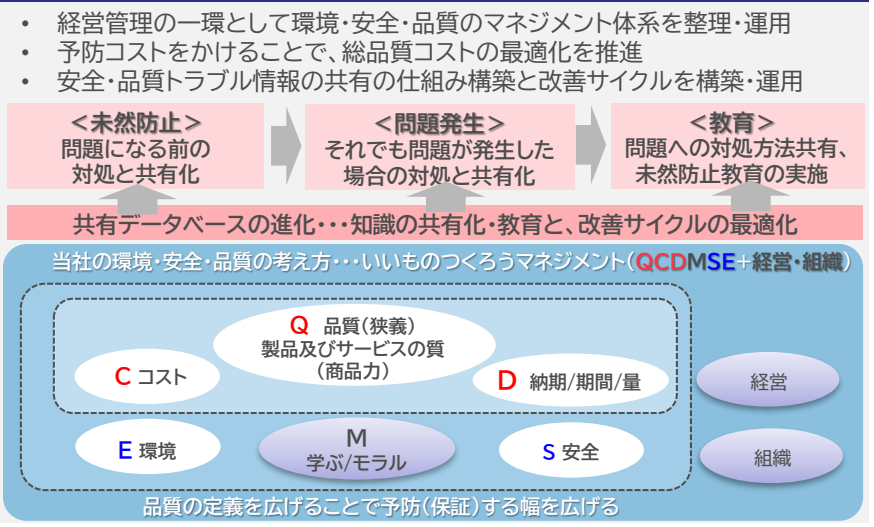


# 中期経営計画2026 重点施策の概要（企業マネジメント戦略）

## 積極的な人的資本投資と多様性を受容する風土・制度づくり



## 安全の確保と品質の向上



## サステナブル経営(コンプライアンス経営・SDGs経営の維持・発展)

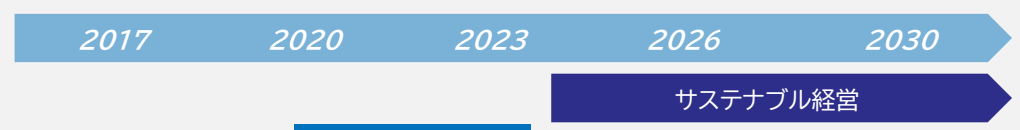
### コンプライアンス経営

- 法令等の遵守はもとより、社会の構成員としての企業人、社会人として求められる価値観・倫理観に基づき誠実に行動
- その行動を通じて公正かつ適切な経営を実現し、市民社会からの要請に応え、AASグループを創造的に発展させていく

#### 【実施施策】

- ユニットコンプライアンス活動の推進
- 相談・通報窓口の周知徹底
- コンプライアンス研修の実施
- コンプライアンスに係る情報発信・共有
- 全役職員向けeラーニングによる教育の実施

### サステナブル経営



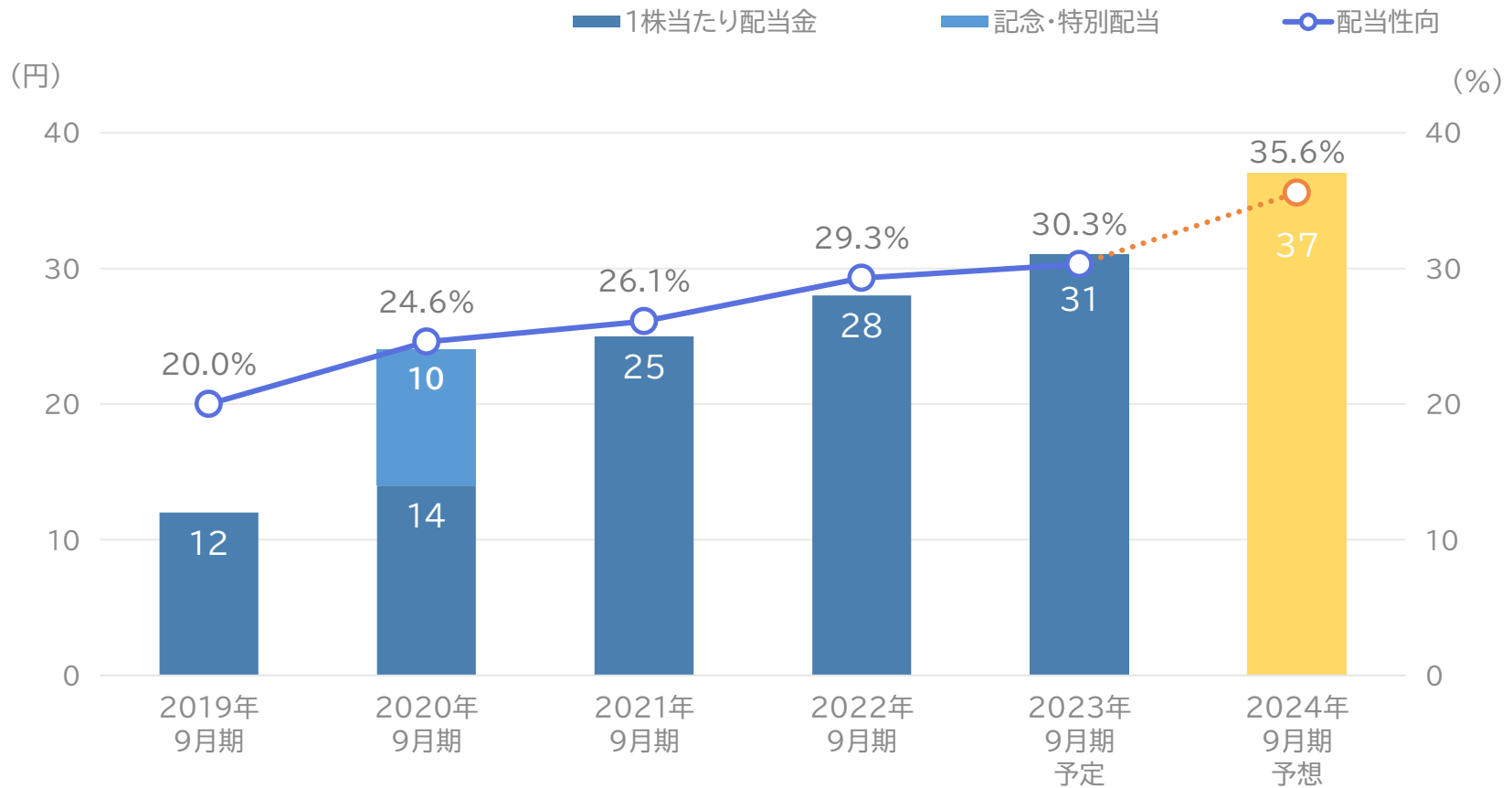
- #### 環境配慮経営
- 環境配慮企業の取り組み
  - 低炭素社会の実現に貢献
  - 環境保全事業への参加、自然環境への配慮
  - 企業の社会貢献、社会的責任
  - 制度や法令への対応
  - 環境コスト削減への対応
  - 企業のCSR活動

- #### SDGs経営
- エコ・ファーストの実行
  - 脱炭素社会への移行に貢献
  - 2050カーボンニュートラル表明
  - 脱炭素目標の設定(42%削減)
  - 国際イニシアチブ水準の取り組み
  - 脱炭素経営と事業分野の連携
  - 自然共生社会の実現に貢献
  - 健康経営の推進
  - ESG等に関する活動の開示

- #### サステナブル経営
- 提供価値そのものが持続可能な社会の構築に貢献
  - 社会のサステナビリティと自社のサステナビリティを同期化
  - 従業員が最大限パフォーマンスを発揮できる環境の提供
  - ステークホルダーとのさらなる相互利益のある関係構築
  - 法令遵守、安全・品質確保による信頼につながる基盤を構築

# 中期経営計画2026 配当方針

- 「配当性向35%以上」を目標とし、継続的かつ安定的な株主還元を基本方針とする



本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したもので、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢・競合状況・天候等に関わるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。